

彦根市放課後児童クラブ 2024年10~11月

大学生と「はかる」を探求

気持ちを
はかるには？

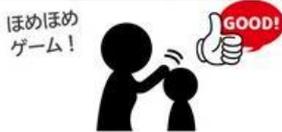


大学生と
ミッション
ガイドロ！
大学生といっしょに
ミッションにこたえながら、
いつもとちがったガイドロにチャレンジ！



チーム対抗
ペーパータワー
をつくろう！

チームでたすけあいながら、
ペーパー(紙)タワーをつくってみよう！
いちばん高いタワーを作れるチームは
どこかな？



ともだちのことをじょうずにほめられるかな？
大学生といっしょに
おともだちのGoodをみつけて、
みんなをほめあうゲーム！



チームに分かれて大学生といっしょに
みんなでわいわいがやがやしながら
トランプであそぼう！

特色ある保育の1つとして、「放課後はゴールデンタイム」のビジョンで活躍するNPOと大学、地元企業、放課後児童クラブが手を取り合って、データサイエンスを活用した価値観創造に挑戦しました。テーマは…「はかる」。居場所の空気感や気持ちなど、目に見えないものは可視化できるのか?! 子どもたちの「楽しいな!」「やってみたいな!」「ありがとう!」などのピュアな言動を、大学生の考えたケイドロやトランプゲームなどのワークショップを通して考察しました。

大学生は大学でも子どもたちのことを思い、ゲームの内容をあれこれ考えてくれたそうです。そして、子どもたちはその思いをしっかりと汲み取り、楽しく穏やかな活動の時間になりました。

目には見えませんが、人の思いや気持ちは伝わります。クラブでは、子どもたちが豊かな感性と優しい気持ちで人の輪を広げていけるように支援しています。

※本事業は、滋賀県SDGsこどもなBASEが取り組む大学STEAMプログラムの一環として、本市との協力の下、実現されました。